

5 郷土の歴史や文化の継承

基本目標3 受け継がれてきた歴史や文化の継承とふるさとに愛着と誇りを持つ心の育成

地域に受け継がれてきた歴史や文化を次世代につなげていくためにも、文化財の保護や幅広い活用に取り組みます。また、それらを積極的に活用した取組を充実することで、ふるさとに愛着と誇りをもつ心を育みます。

【令和5年度当初予算の主な事業】

(1) 魅力ある郷土の歴史や文化の学習と次世代への継承

○ 文化財保存活用地域計画の周知（文化財保存・保護事業） 57万2千円

地域にある文化財（指定・未指定）の把握や、その周辺環境を含めた総合的な文化財の保存・活用の指針として策定する「文化財保存活用地域計画」を広く周知するため、冊子や概要版パンフレットを作成します。

○ 指定文化財の保存修理等への補助（文化財保存・保護事業）

3,488万2千円（昨年度：4,429万2千円）

文化財の保存・継承・活用を図るため、国の重要文化財など文化資源の保存・保護に必要な費用の一部を補助します。

○ 歴史的町並みの保存（伝統的建造物群保存推進事業）

3,500万6千円（昨年度：6,080万8千円）

伝統的建造物を復原し、歴史的な町並みの魅力を向上させる改修などを支援するとともに、地震や火災から町並みを守る防災計画を策定します。

○ 吉和歴史民俗資料館の移転（郷土資料館管理運営事業）

132万8千円（昨年度：153万7千円）

債務負担行為 R5 23万3千円

吉和複合施設内に吉和歴史民俗資料館を整備するため、展示に必要な物品を購入し、旧施設から展示品を移設します。